

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）からのメール情報 第98号
2020.5.22

各位

近畿農政局地方参事官室（京都府担当）

時下益々ご清栄のことと存じます。

日頃より地域農政の推進に格段のご理解とご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

農政に関するメール情報を以下のとおり配信いたします。

皆様の地域の農業を元気にする取組に、少しでもお役に立てば幸いに存じます。

～～今回お知らせする情報～～

- 令和2年度持続的生産対策事業に係る第2次公募について
- スマート農業実証プロジェクト(ローカル5G)の公募について
- 「第4回食育活動表彰」受賞者の決定について

CC BY-NC-ND 4.0

- 令和２年度持続的生産対策事業に係る第２次公募のについて

令和２年度持続的生産強化対策事業の第２次公募を令和２年５月１８日（月）から開始しており、その案内を当省 HP に掲載しております。
提出期限は、令和２年６月５日（金）１７時必着としています。
今回の公募では、生産体制・技術確立支援のうち施肥設計の見直しによる資材費低減対策の推進事業も掲載されています。

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/seisan/200518_1.html

【お問い合わせ先】

上記URLをご覧ください、「2事業の概要、応募資格及び応募方法」の「(1)公募要領」の「別掲3申請書類提出先・問合せ先一覧」をご覧ください。

○ スマート農業実証プロジェクト(ローカル 5G)の公募について

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（以下「農研機構」という。）では、スマート農業の社会実装の加速化に資するよう、農林水産省からの予算の交付を受け取り組んでいる「スマート農業実証プロジェクト」に加え、生産者の参画の下、実際の生産現場の栽培体系の中にローカル 5G を含む先端技術を導入し、実証する者を広く募ります。

本事業への応募を希望される方は、本要領に従って実証課題提案書（以下「提案書」という。）を提出してください。

なお、応募に当たっては、府省共通研究開発管理システム（以下「e-Rad」という。）を使用することになっていますので、下記のURLより農研機構HPをご覧くださいの上、公募要領の別紙3を参考に電子申請を行ってください。（郵送、持参、Fax 及び電子メールによる提出は受け付けることができませんので、ご注意ください。）

公募期間：令和2年5月18日(月曜日)～令和2年6月15日(月曜日) 昼12時00分

http://www.naro.affrc.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/134992.html

【お問い合わせ先】

・総合窓口

スマート農業実証プロジェクト推進チーム

（農林水産省農林水産技術会議事務局研究推進課内）

Tel：03-3502-7462

・公募について

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

本部 スマート農業実証事業推進室

栗原、中山、飯嶋、森尾、作本、田口

E-mail：R2SmartAgri@ml.affrc.go.jp

・契約事務について

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

E-mail : R2SmartAgri@ml.affrc.go.jp

Tel:0570-066-877、03-6631-0622(直通)

○ 「第4回食育活動表彰」受賞者の決定について

※詳細については、農林水産省 HP をご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/200522.html>

FAX 番号 : 03-6744-1974

CC BY-NC-SA

メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに返信願います。

TEL : 0 7 5-4 1 4-9 0 1 5

FAX : 0 7 5-4 1 4-9 0 5 7

E-MAIL: kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp
